

令和 2 年度事業計画

一昨年度および昨年度は、3つのワーキングチームを設置し、金沢方式の再確認、公民館職員の働き方改革と処遇改善、近年増加する風水害に対する防災、公共施設の防犯への対応、さらには民法改正に伴う成人式の在り方など、公民館を取り巻く諸問題の解決に向けて、鋭意議論を重ねて参りました。金沢市当局への申し入れ等の結果、今年度予算に少なからず反映していただきましたが、なおいくつかの課題は残されており、公民館に課せられた役割を改めて思い起こし、諸課題に取り組む決意を新たにしたところであります。

今日、私たちを取り巻く地域の社会環境は、少子化による人口減少、超高齢化、一人暮らし世帯の増加等による地域社会の活力低下が懸念されておりますが、地域住民が生涯にわたって自ら学び、自らの能力を開発し、生きがいを持てる地域の暮らしやコミュニティを築くことがまさに喫緊の課題であり、地域、学校、家庭さらには企業や自治体等との連携のもと、地域や家庭の教育力を向上させることが極めて大切なことであります。

さて、私たち市公連は今年度70周年の節目を迎えました。改めて公民館の基本的な役割に思いを馳せて、地域社会の課題を的確に捉え、SDGs（持続可能な開発目標）の指標も取り入れながら、教育機関はもとより地域が一体となって課題解決に取り組んで行かねばなりません。

そのため、すべての公民館関係者が相携えて下記のことに取り組んで行くことを誓い合うものであります。

記

1. 地区公民館相互の連携強化を図る。
2. (新)「公民館関連諸問題検討ワーキングチーム」の議論を踏まえ、市担当課も交えた「市公連・公職連 合同ワーキングチーム」を創設し、公民館が直面する諸課題の解決方法を協議する。
3. 70周年記念事業として、公民館フェア“楽集“の際に記念講演会・祝賀会を開催するほか、視聴覚教材作品を保存・展示・貸し出しを行う。
4. ホームページの充実に努めるとともに、セキュリティの強化を図る。
5. 安全・安心のまちづくりの観点からも、常に防災意識を持ち、自主防災会と連携の上、避難所の開設の訓練などを通して防災の実践を図るほか、施設の防犯対策も行う。
6. 各種団体との連携を深める。
7. 地域コミュニティの活性化を中心に、役職員等の研修の充実と資質の向上を図る。また、SDGsの指標も取り入れていく。
8. 都市間交流の推進に努める。

令和2年度 月別事業計画について

月	日	事業名
4	8	会計監査
	10	役員選考会、第1回理事会
	14	館長会議、市公連総会（いずれも中止・総会議案は理事会で）
5	7	市公連事務所移転（金沢市柿木畠1-1市役所第二本庁舎）
	中旬	新任館長研修
	21	県公連定例理事会・総会（県青少年研修センター）→中止
		（書面評決）
6	23	県公連市町公民館長研修会（地場産業振興センター）→延期
	25.26	館長県外研修（豊橋市訪問）
7	上旬	公職連との懇談会
	下旬	町会連合会、校下婦人会との懇談会
8	下旬	市町公民館事務担当者会議（地場産業振興センター）
9		
10	8	第72回石川県公民館大会（志賀町）
	25	（第6回金沢マラソン）
11	19.20	第56回東海北陸公民館大会（福井県福井市）
	中旬	館長、主事合同研修会
12		
3年		
1	中旬	（市）新年館長懇談会
2	上旬	第17回高岡市公民館フェスタ
	21	第58回金沢市公民館大会・公民館フェア「楽集」 市公連70周年記念講演・祝賀会
3		

■理事会の開催（予定）

4月10日、6月上旬、7月中旬、9月下旬、11月下旬、1月中旬、3月中旬
（但し、必要に応じて開催する。）

■専門委員会の開催

- ・（新規）「（仮称）市公連・公職連 合同ワーキングチーム」の設置

■その他

- ・視聴覚広報委員会への活動支援（文化部協議会は活動休止）
- ・金沢市各種団体事業への参画と支援